



大綱曳のカナチ棒を前に **心躍る** 子ども達

P 2 令和6年度 第2回 議会定例会報告

P 3 6月定例会 一般質問

P 11 与那原町議会基本条例

P 15 議長活動報告・12月定例会日程・編集後期

P 16 ヒーロー・ヒロインインタビュー
金城颯助さん 筒井ジャクソンさん

ていーちなー ていーちなー
誠心誠意



タイトル「書」

仲里 泰一
なかざと たいいち

令和6年 第2回 議会定例会報告

6月定例会は6月3日(月)～6月6日(木)まで開催され、報告1件、同意2件、承認3件、議案9件、選挙1件が審議され、全て賛成多数で可決されました。

審議議案と議決結果

事件番号	件名	結果
報告第3号	令和5年度与那原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
同意第2号	固定資産評価員の選任について	同意
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度与那原町一般会計補正予算)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (与那原町税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第32号	総合行政システムサーバー等機器購入業務の契約について	可決
議案第33号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決
議案第34号	町道の認定について	可決
議案第35号	与那原町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第36号	与那原町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第37号	与那原町下水道条例の一部を改正する条例	可決
議案第38号	令和6年度与那原町一般会計補正予算	可決
議案第39号	令和6年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算	可決
議案第40号	令和6年度与那原町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決
選挙第1号	南部広域行政組合議員※の選挙	当選人 新垣真一

※南部広域行政組合議員

市町村の枠組みを超えた行政サービスの維持向上と効率的かつ効果的な事務事業の推進を図るため、広域的な視点から市町村が連携・協力し、円滑な事務事業を推進・展開する行政手法の考え方のひとつに「広域行政」があります。組合議会の議員定数は20人とし、組合市町村の議会において議員の中から選出され、事務事業について審議します。

(糸満市、豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町及び西原町 各2人 南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、中城村及び北中城村 各1人)

運玉森「平和学習広場」の有効活用を

— 戦争の歴史から平和を学び恒久平和を願う広場へ —



しむらこうじ
志村幸司 議員

質問 平和学習広場の意義と今後の活用方法を伺いたい。また、現状は駐車場がないため行きにくい状況であるが、設置の予定はあるか。

桑江ブランド推進課長 平和学習公園がある運玉森は、第二次世界大戦の激戦地であり、実際にあつた戦争の事実や悲惨さを後世に伝え、恒久平和を考える重要な場所である。平和学習や平和教育の場として活用したい。駐車場設置については、昨年度より予定地関係者と協議を進めており、本年度、用地購入及び整備予定である。

呉屋教育指導主事 子ども達の平和学習教育の場としていきたい

いが、頂上の広さが1学級分しか対応できないことを踏まえ、活用方法は学校側での判断次第だと考えている。



沖縄戦の激戦地 運玉森頂上にできた平和学習広場

与那原大綱曳の安全対策は

質問 今年の来場者数を、踏まえて警備体制はどのような計画か。また、昨年はまつり終了後に交通渋滞が発生したがどう対策

するのか。混雑により移動が困難であったまつり会場の導線確保や、まつりの終了後に人が集中する出入口の安全対策はどうお考えか。

桑江ブランド推進課長 来場者数は昨年並みの6万人と予測し、警備体制は昨年の反省を踏まえ内容の変更を行い、警備員を増員、また与那原警察署へも協力を依頼し安心・安全に開催できるよう取り組む。渋滞問題については、シャトルバスの活用及び、行き先別の表示物を設置し駐車場内から誘導する形が出来ればと考えている。まつり会場内はレイアウトを見直し通路をしつかり確保する。また、出入口の安全対策は防護柵を取り外し式に変更するなど検討を進める。

横断者注意喚起灯の設置を！

質問 今年3月に3基の同喚起灯が糸満市に設置されたが、現地で聞き取りをしたところ、時

間帯により日差しで見えにくい点が課題として上がったが全体としては車が停まるようになり、以前より安全に横断が出来るようになったという声が多かった。課題への対策を行った上で学校付近等に設置できないか。

金城生活環境安全課長 生活安全課の方でも現場確認を行い安全対策として効果があることを認識している。日差しで見にくい点は、ひさしを付けるなどの対策を含め設置を検討していきたい。



手をかざすと信号部分が点滅し運転手に注意喚起（糸満市）

県議選予定候補者69人が回答

— 政策アンケート調査(28項目)をどう考える! —



う え は ら あ き ら
原 晃 議員

質問 予定候補者の政策アンケートに対して、全体的な感想と島尻南城市地区の予定候補者の回答をどうお考えか。

照屋町長 島尻南城市地区候補者5名の政策を見て、皆さんが自分の地域だけでなく、南部あるいは東海岸の発展をうたっていることに非常に心強く感じている。

質問 島尻・南城市の選挙区には、若い30歳と36歳の二人が立候補しており、若い世代の政治への挑戦なども含め、若い二人に何を望み、どう期待されているのか。

照屋町長 若い方が立候補するのは、その世代の皆さんが投票

に行き、政治に関心を持つ若者が増えることは非常に相乗効果もあって、良いことであると思う。

質問 政策アンケートの質問で沖縄県が抱えている大きな問題の中から—。

- ① 普天間飛行場の辺野古移設について。
- ② 日米地位協定の必要性は。
- ③ 南西諸島への自衛隊配備について。
- ④ 憲法9条について。
- ⑤ 最重要政策は。
- ⑥ 尊敬する人、政治家、趣味は。ちなみにこの調査では尊敬する人、政治家で一番多かったのが翁長雄志前知事である。私が今回注目したのは、最重要政策の中で、今回の予定候補者で一番若い30歳の回答で「地域外交による平和構築沖縄を再び戦場にさせない」との考えに感銘し印象に残っているが、町長はどのように考えているか。

照屋町長

- ① 基本的に反対。
- ② 改定を強く必要と考える。

沖縄県議会議員一般選挙 与那原町投票率47.54%
(令和6年6月16日執行)

	有権者	期日前	当日	当日+期日前
男	7,264	1,832	1,601	3,433
女	7,861	2,086	1,672	3,758
合計	15,125	3,918	3,273	7,191

投票率
男 47.26%
女 47.81%
合計47.54%

- ③ 専守防衛を大きく逸脱していかないか議論の必要がある。
- ④ 基本的には堅持の立場。
- ⑤ 与那原町第5次総合計画に書かれている施策全て。
- ⑥ 稲盛和夫氏。政治家は沖縄県令2代目の上杉茂憲候で趣味はスポーツ鑑賞。

土地利用規制法・特定重要拠点等、本町に影響はないか

質問 どのような法律か。

金城生活環境安全課長 土地利用規制法は、自衛隊の基地や原子力発電所など、日本の安全保障上重要な施設の周辺などの土地利用を規制する。令和3年6月に成立した法律では、自衛隊の基地や電子力発電所、国境に近い離島などを注視区域に指定し、国が土地や所有者の氏名や国籍などを調査できる。特定利用空港・港湾は有事に備えて、自衛隊や海上保安庁、航空機や艦船が訓練などで円滑に使用できるように整備拡充する空港・港湾で、全国16の空港と港湾が指定され、沖縄県では那覇空港と石垣港が指定されている。

【土地利用規制法】
日本の安全保障上、政府が規制対象に想定する土地

- 自衛隊基地周辺の土地
- 国境やその周辺の離島
- その他

ふるさと納税の有効活用を

— 大切な善意を人材育成に —



あいば
相羽としえ 議員

質問 ふるさと納税の寄附金をどのように活用する予定なのか。

新里子育て支援課長

保育士の確保が必要なので、今年度中に就学や就職支援金など、新たな事業に利用できないか検討していきたい。

質問 産後ケアの利用回数を3回から増やして欲しいという声も多いが。

具志堅健康保険課長 利用施設が十分に確保されていない状況だが、再度調整を行い、体制の見直しをしていきたい。

質問 商工会が立ち上げた「沖縄未来建築塾」で、「座れる家具を作り町中に設置する」とか、

「商店に日よけをつける」など、若者の提案を形にする支援に使えないか。

桑江ブランド推進課長

事業化の可能性はあると思う。

大綱曳史料館の3D映像に疑問符

質問 観覧者から「大綱曳本番映像が2回戦なのはなぜ」との声が上がっているが。

与那嶺生涯学習振興課長 機器の不具合によって1回戦目の撮影は出来ていないが、目的は達成できていると思っている。

質問 令和5年3月定例会で3千万円の予算を可決した議員にも責任がある。一番大切な本番である1回戦が不具合で撮れなかったのは、プロとしていかなものか。町長はどう考えるか。

照屋町長 町長としては現時点で特に答えがない。今後様々な意見、話をきいてみたい。

質問 2Dの映像には、肝心要の大綱づくりがない。なぜか。



与那原大綱曳を体感できる大綱曳史料館の3Dシアター

与那嶺生涯学習振興課長 再度内容を確認して、必要であれば作成を検討したい。

質問 映像の説明展示がない。ナレーション、テロップも、大綱曳を初めて見る方には理解しづらい内容だと思うが。

与那嶺生涯学習振興課長 再度確認をし、修正が必要な部分は修正し、キャプションの展示もしていきたい。

質問 3D映像は更新されるのか。

与那嶺生涯学習振興課長 コンテンツの更新は可能なので、映像、編集の追加については取り組んでいきたい。

おもてなしができる国際人づくり

質問 大型MICEの供用開始に向けて、国際人の育成は。

呉屋教育主事 全ての学校に外国人指導助手を派遣し、ワールドクラスルームを利用して台湾の生徒と話し合うなど、外国語教育の充実を図っている。

提言 「耕す土地がなければ頭を耕せ」と、嘉手納町立外語塾では2年間の授業料を町が負担、外務省主催の「アメリカで沖縄の未来を考える事業」にも参加している。参考にして欲しい。

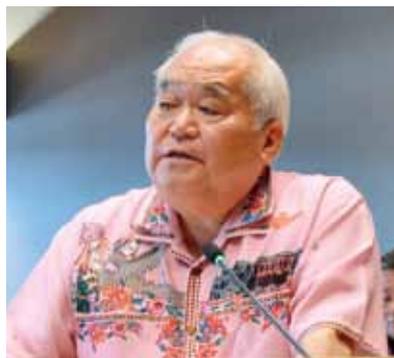


嘉手納町立嘉手納外語塾での授業の様子

MICE供用開始に向け
外国語教育を!

雨乞森の開発、造成で町を活性化

— 町域拡大で新たな市街地の形成を! —



議員 紀盛 名 識

質問 町域の拡大と土地利用の見直して開発の可能性がある地域であり、今後の本町のまちづくりの一環として取り組むべきではないか。

饒平名まちづくり課長 以前は与那原テックが開園していたことから開発の可能性がある地域であると考えており、当該箇所は県道糸満与那原バイパスが通過予定となる地域であり、道路整備と併せて土地利用の見直しなど新たなまちづくりに向けて今後検討する。

質問 雨乞森の開発をぜひ実現できるように取り組んでいただきたいが。

城間副町長 エリア分けをし、

開発計画を立てれば十分可能になると思う。地滑り地域や急傾斜地もあるが、その分を外した開発は十分立てられる。今後非常にワクワクするような計画になる。しっかりと構想を温めていきたい。



県道糸満与那原バイパス通過予定の雨乞森

東部環境美化センターの移転で板良敷山側の開発を

質問 東部環境美化センターの土地利用を含め一体的に開発すべきではないか。

金城生活環境安全課長 現時点ではまだ決まっていない。今後土地の処分方法や跡地利用も含め、関係市町と協議していきたい。

綱曳は神事であることを忘れるな!

質問 綱曳は昔から五穀豊穡と町民の健康、地域の繁栄を祈願するのが目的で、その際の「口上」は正式に残すべきではないのかと考えるが。

与那嶺生涯学習振興課長 2005年3月に教育委員会において発刊されている「与那原大綱曳資料集」の中に綱曳に関する「口上」がある。教育委員会と

しては神事拝みの祭の「口上」は、とても大切なことだと認識しており、大綱曳実行委員会と「口上」の意味内容も含め、一緒にどの様に残していくか協議していきたい。

質問 正式に拝む場所は幾つあるのか。

与那嶺生涯学習振興課長 上之殿・宗之増・阿地利世主・御殿山・親川の5ヶ所となっている。

提言 先人達が築き上げた与那原大綱の歴史ある「口上」のウチナー口を定型語として継承していく事を願う。



ウマチーの日に五穀豊穡と大綱曳の安全を祈願する実行員

子ども達の未来のために歯を健康に

— ムシ歯予防のために「フッ化物洗口」の実施を! —



もろみ ぎと ふみ こ
諸見里 史子 議員

質問 生涯、自分の歯で噛めることは人生にとって非常に大切である。乳歯から永久歯に生え変わる時期や、ムシ歯予防のために小学校・中学校などで「フッ化物洗口」を行うことは非常に大事なことなので実施してほしいが。

呉屋教育指導主事 「フッ化物洗口」は虫歯の発生を抑制する効果があるが、デメリットとして、低学年児童の場合は誤飲のリスクが懸念されている。実施するには保護者の理解、協力を得ることで学校における実施体制を整備する必要がある。最終的な判断は地域の実情や保護者の意見などを総合的に勘案した上

で、各学校が行うことになる。

民生委員・児童委員の活動を町民に周知する取り組みを!

質問 民生委員・児童委員の後継者不足が深刻化しているが、現状はどうなっているか。

照屋福祉課長 定数33名に対して現在は26名で、7名の欠員となっている。国・県の委託で5月28日には1名を追加し、27名になる予定である。

質問 必要な交通費、活動費などの支給額は。

照屋福祉課長 年間6万7800円となっている。

質問 町民が民生委員・児童委員の活動内容を知ってもらうための取り組み方法は。

照屋福祉課長 町広報誌及び町や社会福祉協議会のホームページ等に掲載する。また、町の公式LINEも活用し、町民へアプローチして活動内容を周知する。

照屋町長 日頃の活動に対して頭が下がる思いである。私も民生委員・児童委員としてPRに参加したが、高齢者独居老人など様々な方の悩み、子ども達の不登校にも関わり、日々活動しているからこそ我々の福祉行政も順調に推移している。行政との橋渡しに感謝している。活動資金としての予算がまだまだ足りていないことについては、町としてしっかり措置してまいりたい。

東浜の温浴施設は

質問 東浜に温浴施設ができるのと事ですが、本当でしょうか。

山城企画政策課長 現東浜野球場予定のスポーツウェルネス拠点で温浴施設設置の提案がされている。今年度からは、沖縄県の許可を得て、温泉の掘削を行い温泉が出るかなどの確認を行う予定である。その後、令和8年度には温浴施設として供用開始の予定となっている。



スポーツウェルネス建設予定地
(与那原町マリンタウン地区)

その他の質問

- 小学校女子児童より「私は支度で大綱の上に乗りたい。なぜ女子は乗れないのでしょうか。」
- 補聴器購入助成金の対象を町民65歳以上として替えてほしい
- 浜田区民より、ごみ屋敷は悪臭、害虫やねずみの発生、出火や放火の危険性や近隣住民に大きな不安と悪影響を及ぼすので、対策を求める
- ごみ出し困難な高齢者の支援を

気象専門知識で防災力アップを!

— 気象防災アドバイザー活用 —



しん がき しん いち
新垣真一 議員

質問 本町の防災力を強化するために気象防災アドバイザーの活用を検討できないか。

金城生活環境安全課長 大雨や台風時に沖縄気象台と連携し、ホットラインを活用して気象状況の確認やアドバイスをもらい、避難

情報発令の判断や防災会議の資料を得ている。現時点では活用は考えていないが、平時の職員の防災力向上や、学校

での子どもたちへの防災についての講話など、状況に応じて活用も検討していきたい。

質問 気象防災アドバイザーの育成、研修を行っている方が、市町村の防災計画に最新情報が反映されていないものや間違いがあることに気づいたとある。本町の防災計画に最新情報が反映されているのか、間違いがないのか専門家の助言が重要だと思う。職員向けの研修や地域住民向けの講座も行っているのか、年に1回でも活用を検討できないか。

金城生活環境安全課長 防災力を上げるために必要な制度だ

と思っている。制度内容を把握し、気象台にも確認しながら、まずは単発で年に1回できるか検討していきたい。

くじら橋南側交差点 安全対策強化を

質問 3月議会で、与那原東小学校PTAから、くじら橋南側交差点の信号設置に関する陳情書が提出された。趣旨の2番目に「信号機が設置されるまで安全対策を講じてほしい」とあるが対策は考えているのか。

金城生活環境安全課長 横断歩道の両端に手旗を設置し、手前のほうに歩行者ありという看板を立てて注意喚起を行っている。

質問 全国で横断者注意喚起灯の設置が進められているが、本町での設置について検討できないか。

金城生活環境安全課長 横断する歩行者の安全対策として、とても効果があると認識してい



早急に安全対策を! (くじら橋南側交差点)

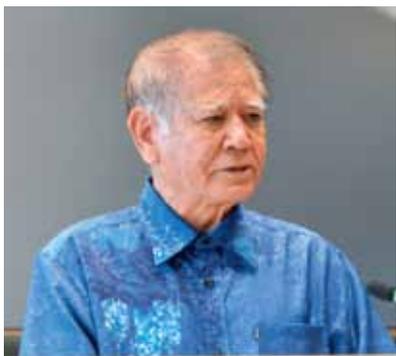
る。今後設置に向けて検討していきたい。

質問・提言 設置には220万円の費用がかかると聞いている。財源については、ふるさと納税基金の活用や町内企業から寄付を募り応援してもらおうという方法もある。重大な事故が発生する前に検討していただきたい。

城間副町長 10年前から、信号機の設置要望が出ている箇所です、非常に危険な状況と実感している。ふるさと納税等も活用できるので、早急に検討していきたい。

学校給食費無償化で保護者の負担軽減を

— 沖縄県は中学生を対象に提案 本町の対応明確に! —



が じゃ もう はん
我 謝 孟 範 議員

質問 沖縄県は、各市町村と折半し、中学生を対象に給食費の無償化を提案しているが、どう捉えているか。

大城学校教育課長補佐 保護者の負担軽減になると認識しているが、町財源が対応出来るか検討が必要である。

質問 本来、教育費は無償と憲法で定められている。それを政府は守っていない。子供の貧困をみかねて、やむなく各自自治体が実施している。与那原町も貧困対策として実施に向け努力すべきではないか。

照屋町長 教育費の無償化は憲法でうたわれており、まさにその通りであり、国の責任で負担すべ

きであると思つている。町財政に負担がかかるが前向きに捉えていきたい。



住宅リフォーム助成

質問 これまでの実績と経済効果はどうなっているのか。

饒平名まちづくり課長 平成24

年から令和5年の12年間で230件のリフォームがあり、金額にして約3億4千万、補助金額は約4千万円となっている。経済効果は正確には現せないが、かなりの効果があると認識している。

質問 町内住居の修繕箇所はまだ多くあると思われる。昨今は諸物価の変動等があり、回数、補助率を見直すべきではないか。

城間副町長 私も見直しの時期に来ていると思う。詳細に検討し前向きに進めていきたい。



国民保護法と戦争

質問 政府は先島12万全住民を九州各地に避難させる計画をしている。国民保護法では「いかなる事態にも備えよ」となっているが、町民の保護計画は。

金城生活環境安全課長 先島の有事は一緒だと認識しているが、避難シェルター等を設ける計画はなく、今後国の方針に沿って対応していきたい。

質問 自衛隊の指揮権を米軍が握る中、先島及び沖縄本島のミサイルが台湾方面を睨んでいる。アメリカは中国は一つと認めながら、中国が台湾に侵攻した

ら攻撃すると言いはなっている事について、どう捉えているか。
照屋町長 そうならない様に日本政府は外交を重視し、専守防衛をはっきりと示し、主体性を持って行動すべきだと思う。

平成十六年
法律第百十二号

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律

(国、地方公共団体等の責務)

第三条 国は、国民の安全を確保するため、武力攻撃事態等に備えて、あらかじめ、国民の保護のための措置の実施に関する基本的な方針を定めるとともに、武力攻撃事態等においては、その組織及び機能のすべてを挙げて自ら国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施し、又は地方公共団体及び指定公共機関が実施する国民の保護のための措置を的確かつ迅速に支援し、並びに国民の保護のための措置に関し国費による適切な措置を講ずること等により、国全体として万全の態勢を整備する責務を有する。

今回の津波避難における問題点をどう考える

— 各避難場所へ備蓄倉庫設置を！ —



まつなが こうじ 議員
松長 康二

津波警報発令による 避難者や施設の状況



町役場駐車場



観光交流駐車場



社会福祉協議会前交差点



東浜地区内

2024年4月3日午前、台湾付近を震源とする津波警報が発令後、避難所へ移動する車両＝与那原町

質問 前は深夜だったが、今回は日中に津波避難警報が発令された。前回と今回の避難場所設置も含め、新たに見えた課題は。
金城生活安全課長 他市町村でもそうだが、今回は日中とい

質問 避難協定を結んでいる施設やアパートが何箇所かあるが、そこへ避難した方々を本町は把握できているのか。
金城生活環境安全課長 沖縄

女子短期大学へ約130名の方が避難したと報告を受けているが、その他の津波避難ビルに関しては、把握できていない状況となっている。
質問・提言 役場や観光交流施設などには水や防災グッズ、食料などは置かれているが、本町が避難場所に指定している、与那公園や沖縄女子短期大学、その他避難所などには、そういった備蓄倉庫は現状ない。基本、避難するときには水や食料などを、常日頃から自分で準備しておくのが基本なのは知っているが、せめて水だけでも置けるような倉庫を設置するべきではないか。

う事もあり、車を利用した避難が多く、町内でも交通渋滞が発生し、避難所へたどり着くことができない住民もいた。町民に対して、車を利用しない避難の再周知が必要だと考えている。避難所においては、平日の日中で、役場や観光交流施設の職員が出勤していた為、避難所開設はスムーズに対応できたが、夜間に同様な対応ができるかが今後の課題。

い。また、与那公園、沖縄女子短期大学に関しては日中ということもあり、避難警報が解除されるまでの約2時間、炎天下で大変だったとの声もあった。今後はその部分も改善策を考えるべきではないか。

金城生活環境安全課長 与那公園に関しては、今後拡張整備工事に伴い、防災施設の位置づけもあるので、担当課と調整しながら、設置していきたいと考えている。その他の津波避難ビルや、個人のアパート等には備蓄食料などを置くのは困難だと思っているが、置いていただけの場所に関しては、今後倉庫を置けるように検討していきたいと考える。

その他の質問

- 自治会交付金を開始して10年。内容を精査する必要があると思うが、本町の考えは。
- 総務財政委員会で、陳情書も採択されている、学童施設への家賃補助について、本町の考えは。



与那原町議会基本条例

議会基本条例5つのポイント／前文
町議会の役割と仕組み

議会基本条例ができるまで

与那原町議会では、本条例を策定するにあたり、平成22年3月に「与那原町議会活性化特別委員会」を設置し、議会活性化の取り組みの一環として調査・研究を重ねてまいりました。その間には議会報告会、一般会議など与那原町議会としては初の試みを行うなど、着実に議会改革を進めてきました。そして、それらを踏まえてさらに調査・研究を重ねた結果、平成25年2月の町議会臨時会において、与那原町議会基本条例を提案、全会一致により可決しました。可決後、平成25年4月1日より施行開始、現在に至ります。



議会基本条例 5つのポイント

Point

1

議会報告会の開催(第4条関係)

年1回以上、議会活動の報告を行います。

- 第9回 議会報告会「かたやびら よなばる」を
昨年(2021年)の9月22日(金)上の森かなちホールに
て開催しました。
- 各常任委員会より所管事業視察報告
〈総務財政常任委員会〉
首都圏外郭放水路・横浜市民防災センター他
〈建設文教常任委員会〉
「水の都ひろしま」まちづくり事業
宮島町・千光寺(尾道市)ロープウェイ視察



【第9回 議会報告会「かたやびら よなばる」開催=2021年9月22日

Point

2

執行部の反問権(第5条関係)

議員からの質問に対して、論点・争点をより明確にするため、反問権を持たせます。

※反問権とは…議員の質問に対して執行部から逆質問をすることのできる権利

Point

3

町の重要な計画を議決事項とします(第8条関係)

総合計画、都市計画マスタープラン等は町の重要な計画であるため、議決対象とします!

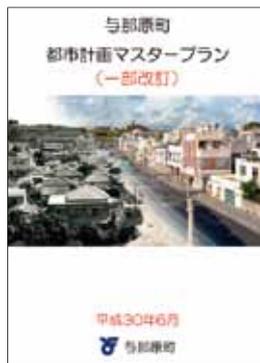
各計画の概要

与那原町総合計画



与那原町のまちづくりの最も上位に位置づけられる計画で、町の将来像を描くものであり、その分野は教育・福祉、生活環境、産業など多岐にわたります。

与那原町都市計画マスタープラン



都市形成の基本的な方針や地域のまちづくり方針を定めることで、各地域が連携し魅力ある都市を形成することを目的に策定されており、20年後の『都市将来像』とその将来像の実現に向けた『都市計画の指針』を具体的に示しています。

与那原町高齢者保健福祉計画



高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくりやそのために必要な取り組みを整理し、本町において実施するべき施策を取りまとめるものです。

与那原町子ども・子育て支援事業計画



幼児期の教育や保育、学童期の児童の放課後の過ごし方、子育て支援などに関するニーズの把握を行い、「質の高い幼児期の教育・保育の提供」、「地域における子育て支援の充実」などの適切なサービスの提供を図るとともに、次世代育成支援の推進のために策定したものです。

Point
4

議員間の自由討議を行います(第9条関係)

議員同士の活発な議論により町政の課題を明確化し、政策提言へ結びつけます。

- 議長は、議会が討論の場であることを認識し、議員相互間の自由討議を中心とした運営を行うよう規定
- 議会はそれぞれの会議における議案審議の結論を出すにあたっては、議員相互間の自由討議によって多様な意見を出し合った上で合意形成に努めるをこを規定
- 議員は自由闊達な討議を経て、自らも積極的に議案提出を行う努力をすることを規定

Point
5

一般会議の設置

様々な行政課題に迅速かつ適切に対応するため、町民と議員との情報および意見交換の場を持ちます。

※一般会議とは…町民と議員が町政全般にわたって自由に情報および意見を交換することのできる場

前文

与那原町は、昭和24年(1949年)4月に旧大里村(現南城市)から分離・独立し、5月には町議会が開設された。先人たちの苦難の中から創造した与那原町は伝統と町民のまちを愛する誇りに支えられて、進取の気風に根差した自治の気概が存在する町である。

与那原町議会は町長と同様に町民から直接選挙で選ばれた与那原町を代表する機関である。

議会と町長は、ともに町民の信託を受けて活動し、議会は多人数による合議制の機関として、また、町長は独任制の機関として、対等な代表機関として存在する。この二つの代表は互いに異なる特性を持ち、その特性を活かして競争し、協力する緊張関係に立って与那原町として最良の意思決定を導くことが双方の役割と責務である。

議会は、その権能を発揮し、町民の代表機関として、町民の積極的な地域活動を尊重し、町の発展と町民福祉の向上のためにその使命を果たすべく、役割と責務は地方分権時代の今日ますます大きくなっている。

議会は、自治体事務の立案、決定、執行、評価において自由かつ達な議論を通して論点、争点を明らかにして、広く町民に公開することが議会に課せられた使命である。

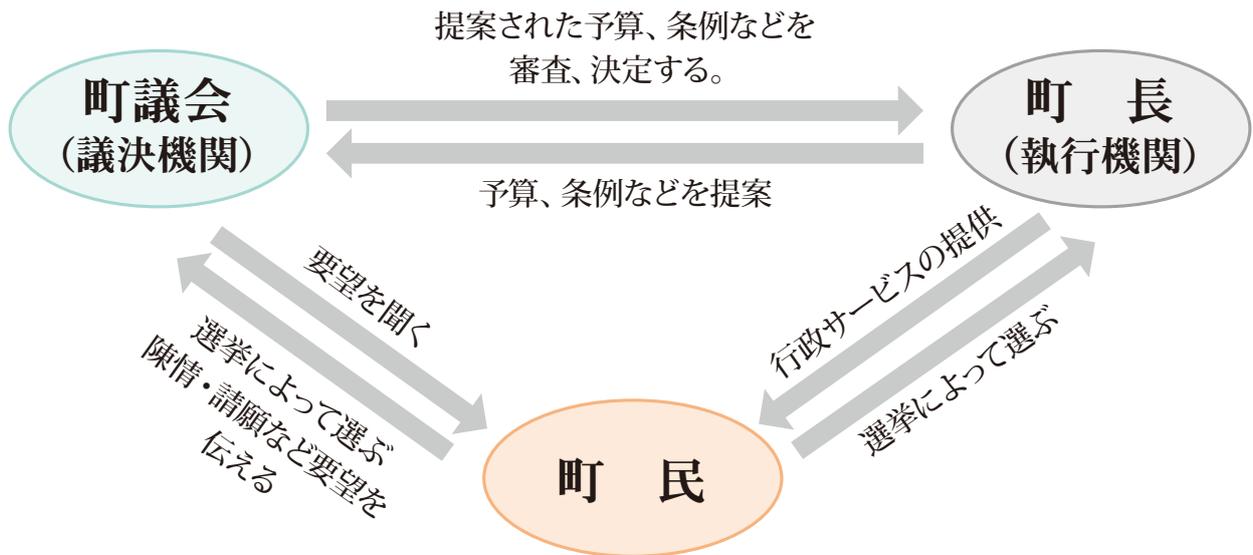
このような使命を達成するために本条例を制定する。我々は、地方自治法が定める規定を遵守し、積極的な情報公開、政策活動への町民参加の推進、町長等行政機関との持続的な緊張関係の保持、議員の自己研鑽と資質の向上、公正性と透明性の確保について、この条例に独白の議会運営ルールを策定し、町民と歩む協働型議会を目指したいと思う。



前文では、議会基本条例制定の趣旨や条例の意義について定めています。まず本町の歴史、成り立ちについて触れ、それを踏まえて今後議会が果たすべき使命がどのようなものなのかを述べています。そしてその使命を果たすために本条例の制定を宣言しています。

町議会の役割と仕組み

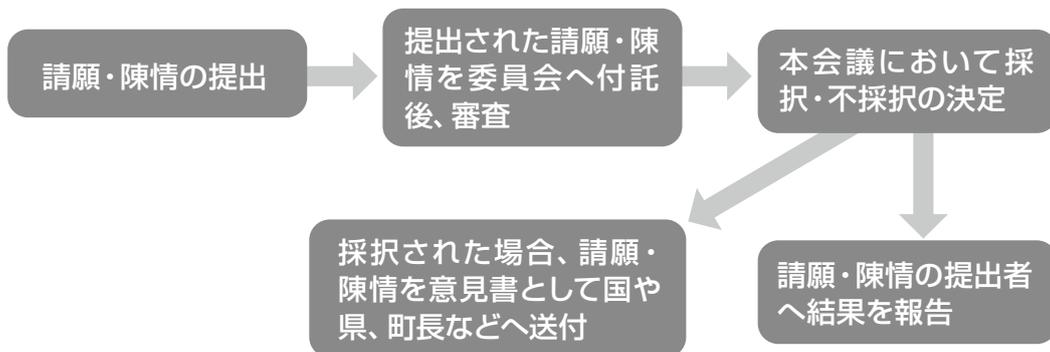
町民の代表として選挙により選ばれ、町民に代わって町政の運営を行うのが「町議会議員」と「町長」です。町議会は議員で構成され、町政を進めるうえでの町民の意思を決定したり、町政が正しく運営されているかチェックをする機関です。町の議決機関もしくは意思決定機関といえます。一方、町議会で決定したことを実行していくのが町長、教育委員会などで、執行機関といえます。



町議会と町長との関係性、役割を示したのが上の図です。町議会と町長は、共に町民を直接代表する機関であると共に、対等の立場にあり、町政について議論しながら町民生活の向上に努めています。

議会への要請(請願・陳情)

町政に対して、町民は要望や希望を直接反映させるための方法として、誰でも請願や陳情を議会に提出することができます。提出された請願・陳情は受理されたのち、定例会において、所管の委員会に付託・審査されます。その後、審査報告書として議長に提出され、本会議にて表決を行います。また、提出者には審議結果(継続審査を除く)を通知しています。



※提出方法については、議会HPをご覧ください。か議会事務局までお問い合わせください。

議長活動報告

(令和6年6月～令和6年7月) ※議長の主な日程を抜粋して掲載しております。



【6月】

- 12日・与那原大綱曳協力事業進発式
- 21日・与那原町慰霊祭
- 22日・第4回 Yonabaruフィッシングフェス
- 29日・陸上自衛隊八重瀬分屯地創立51周年・第15高射特科連隊創隊10周年記念式典

- 11日・夏の交通安全県民運動開始式
- 14日・各区綱づくり激励あいさつ回り (大見武・与那原・新島・港・当添)
- 17日・全員協議会(広域学校給食センター整備について)・議友会役員会
- 20日・ウマチー綱
- 21日・各区綱づくり激励あいさつ回り (東浜・上与那原・森下・県営与那原団地・板良敷)
- 28日・各区綱づくり激励あいさつ回り (浜田・中島・江口)
- 31日・DMAT能登半島地震支援活動報告会 (南風原中央公民館 黄金ホール)

【7月】

- 1日・与那原町商工会 町産品・町内企業優先使用の要請
- 4日・沖縄県町村議会議長会 定例役員会
- 5日・県産品優先使用要請行動受入れ
- 9日・南部地区町村議長会調整会議



9月の定例議会は…

予定 5日(木)～27日(金) 一般質問▶25日(水)・26日(木)・27日(金)

定例会は6月、9月、12月、3月に開会しています。(10時から)

町民の皆さん、まずは足を運びましょう!

議会日程は議会ホームページ <http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/gikai/>
または「議会事務局 ☎945-5775」へお問い合わせください



You Tube でも傍聴できるよ～!

【お詫びと訂正】

令和6年7月1日発行の「議会だより141号(裏表紙)ヒーローインタビュー」の画像キャプションに誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤 R5年度 鹿児島国体 なぎなた競技
少年女子演技競技【1位】
泉水さん=写真右

正 R5年度 鹿児島国体 なぎなた競技
少年女子演技競技【1位】
泉水さん=写真左



(誤) R4年度
国体(栃木)沖縄選手団

(正) R4年度
全国インターハイ



(誤) R4年度
全国インターハイ

(正) R4年度
国体(栃木)沖縄選手団

1本のワラから5トンの大綱が出来上がるのも、支度が大綱に乗って道ジュネーができるのも、町民みんなの団結力があるからこそ。大綱曳が終了しても「また来年!」と熱い気持ちは繋がっています。誇りある「大綱曳のまち」の伝統文化を子へ孫へ、いついつまでも伝えていきたいですね。

廻ること十六世紀、日照り続きで害虫が発生し稲が不作、人々が餓えにあえいでいた時に「村人総出で鉦や太鼓を打ち鳴らし、大声で大綱を曳け。そうすれば虫は逃げ雨が降り稲が育つ」と長老から言葉の授かり、その通りにしたところ豊作になったことから「与那原大綱曳」が始まりました。



議会広報常任委員会
委員 相羽としえ

編集後記



ヒーロー・ヒロインインタビュー

大綱曳のまち与那原町の最大の神事「与那原大綱曳」の特徴の一つは、琉球の物語の人物に扮した「支度」とよばれる男性が、大綱に乗って道ジュネーをするところ。今年の旗持ちとして大役を果たしたのは、西が与那原小学校5年の金城颯助さん、東は与那原東小学校5年の筒井ジャクソンさんです。体験したばかりのお二人に話を伺いました。

西

金城 颯助さん
(与那原小5年生)



筒井ジャクソンさん
(与那原東小5年生)

東



第42回 与那原大綱曳まつり

Q 与那原大綱曳の支度に使われた時と本番前の気持ちは？

- 西 金城さん: 去年も参加したしウマチー綱もやった。大綱に乗ってみると聞いてビックリしたけど、やりたいな〜って。今日は朝から緊張している。
- 東 筒井さん: 何回も参加して去年六尺の衣装を着て太鼓を叩いた。楽しみ。

Q 大綱に乗ってみてどうでしたか？

- 西 金城さん: 怖かったけど楽しかった。来年は大綱を曳きたい。
- 東 筒井さん: 上から見て、人が蟻みたいに見えた。来年はボラをやってみたい。

Q 将来は何になりたいですか？

- 西 金城さん: お父さんが料理上手で、自分もYouTubeを見ながらお菓子を作る事が好きなので「パティシエ」になりたい。
- 東 筒井さん: ミニバスケットをやっているの、将来はカイリー・アービング(NBAのダラス・マーベリック所属)みたいになりたい。

Q 与那原町にお願いしたいこと

- 西 金城さん: 今のまま、平和で犯罪のない良い与那原でいてほしい
- 東 筒井さん: 給食を美味しくして下さい。

撮影: 相羽としえ